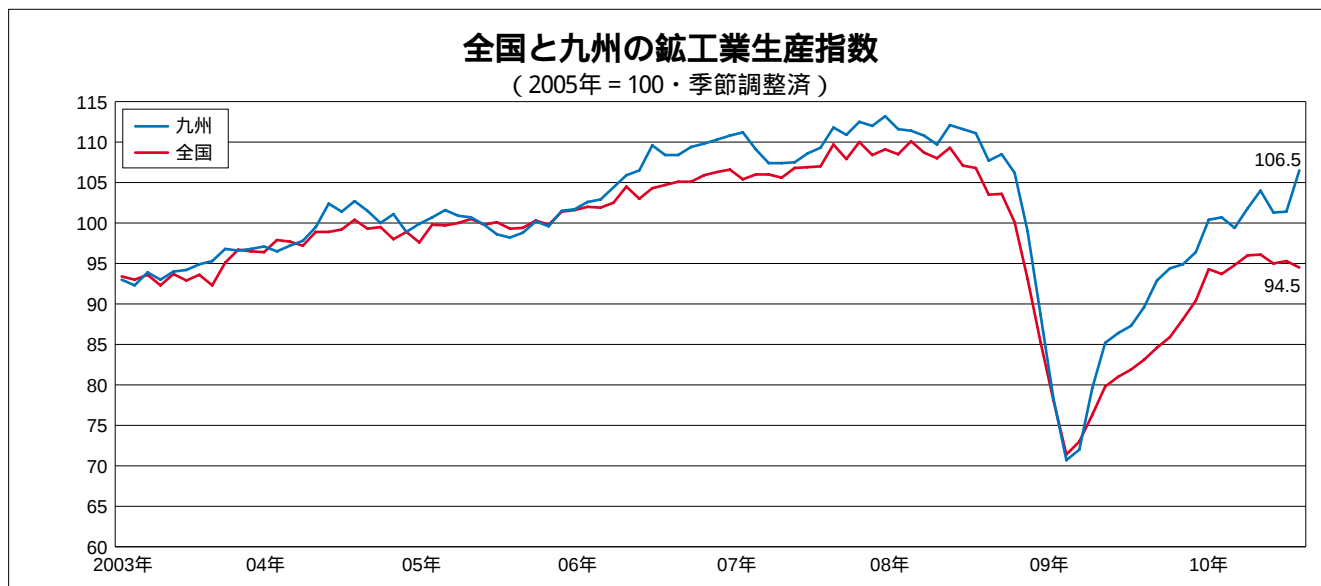


九州の鉱工業生産動向

[基調判断].....持ち直しの動きが続いている

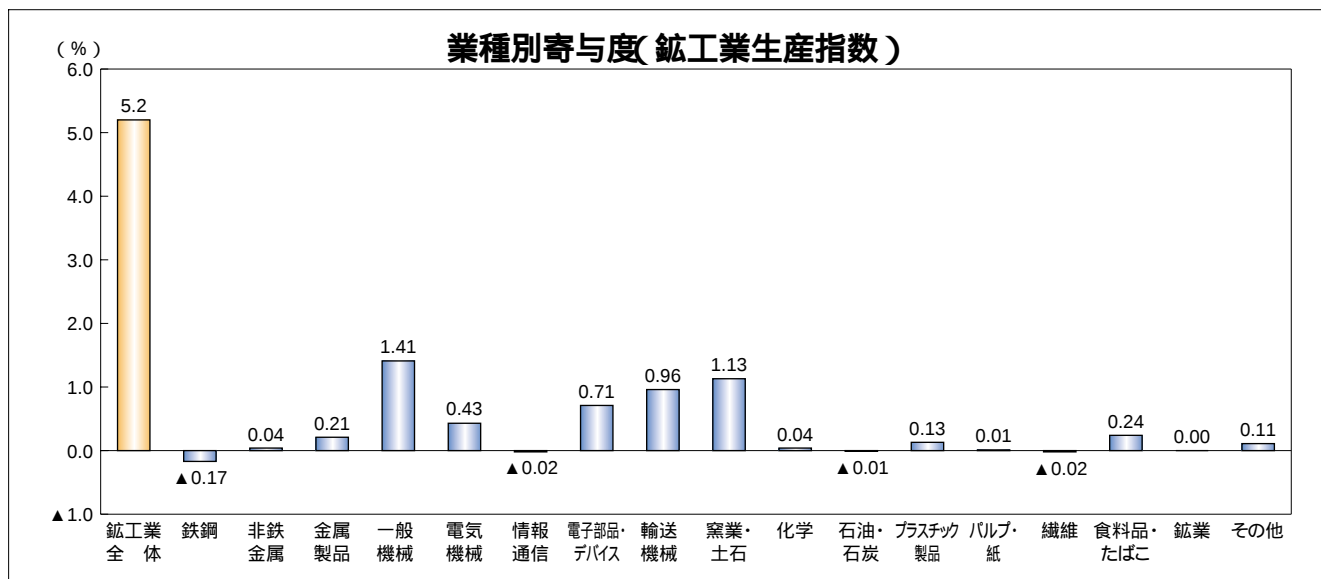
2010年8月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、一般機械や輸送機械等の生産の伸びから、前月比5.2%上昇の106.5と2ヵ月連続で前月を上回りました。ICの生産数量は00年12月以来の高水準となったほか、購入補助金や減税によるエコカーの駆け込み需要により乗用車の生産も堅調に推移する等、生産活動は持ち直しの動きが続いています。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向].....一般機械や窯業・土石、輸送機械等 全17業種中13業種で上昇

業種別にみると、製造ラインのメンテナンスの影響から鉄鋼業がマイナスに寄与したものの、アジア向けの半導体製造装置やプラント向け蒸気タービンの生産が伸びた一般機械のほか、国内向けエコカーの生産が好調だった輸送機械や窯業・土石等、全17業種中13業種がプラスに寄与しました。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

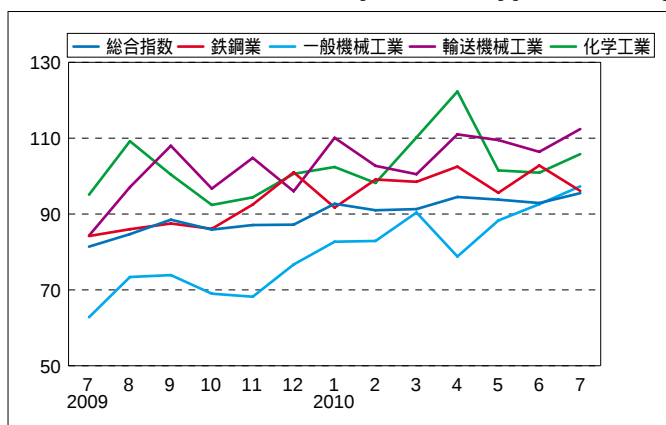
[福岡県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、半導体製造装置等の生産が好調な一般機械や、エコカー需要による自動車生産が伸びた輸送機械等により、持ち直しの動きは続いています。

公共工事は、昨年国からの大型工事の発注があった反動等から、請負金額は2ヵ月連続で減少しました。住宅建設は、住宅エコポイントの影響等から持家をはじめ軒並み増加し、6ヵ月連続で前年実績を上回っています。企業倒産では、負債総額は3ヵ月ぶりに前年比マイナスとなりましたが、小規模企業の倒産が増加したことから、倒産件数は2ヵ月連続で増加しました。

[生産活動].....総合指数は3ヵ月ぶりに上昇

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



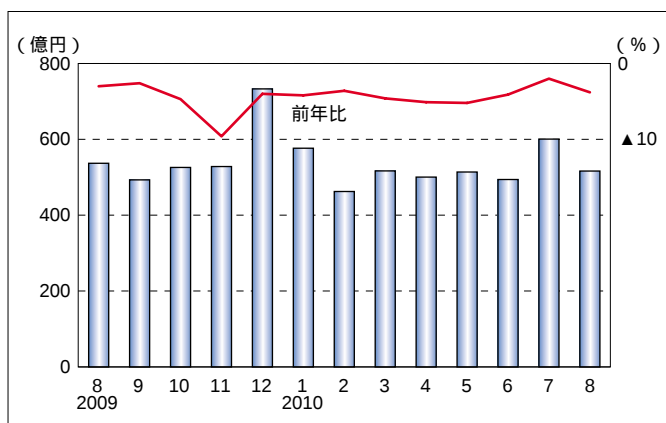
(出所) 福岡県

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比2.8%上昇の95.5と、3ヵ月ぶりにプラスとなりました。

主要業種をみると、半導体製造装置等の生産が好調な一般機械が同5.1%上昇となったほか、エコカー需要による国内向け自動車の生産が伸びた輸送機械は同5.6%上昇しました。

[大型小売店].....引き続き前年割れ続く

福岡県の大型小売店販売額



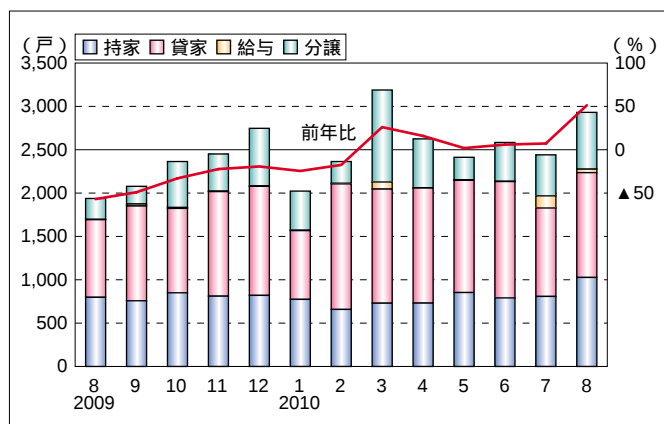
(出所) 九州経済産業局

8月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比3.8%減の516億円と25ヵ月連続で前年比マイナスとなりました。

業態別でみると、百貨店は同4.7%減の203億円、スーパーについても同3.2%減の313億円と百貨店、スーパーともに前年割れとなりました。婦人服を中心に衣料品の販売不振が続いています。

[住宅建設] 6 ヶ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

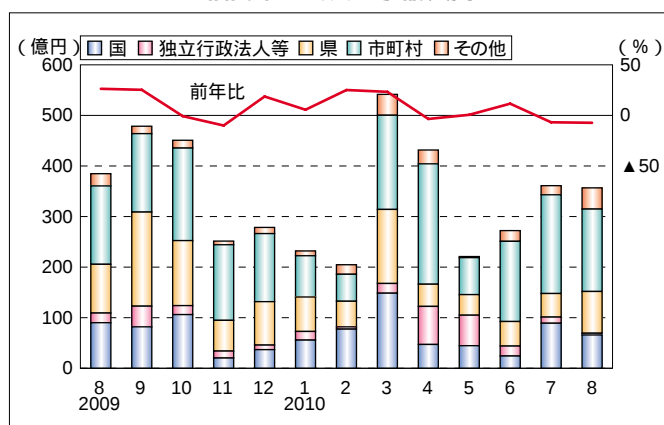


(出所) 国土交通省

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比51.2%増の2,931戸と6ヵ月連続で前年を上回りました。用途別をみると、住宅減税や住宅エコポイントの影響等から、持家は同28.7%増の1,027戸となりました。また、分譲では、大規模マンションの着工のほか一戸建ても伸びたことから同171.8%増の655戸となりました。そのほか貸家で同35.1%増の1,209戸、社宅の新築等により給与は同10倍増の40戸となる等、軒並み増加しました。

[公共工事] 請負金額は2 ヶ月連続で減少

福岡県の公共工事請負高



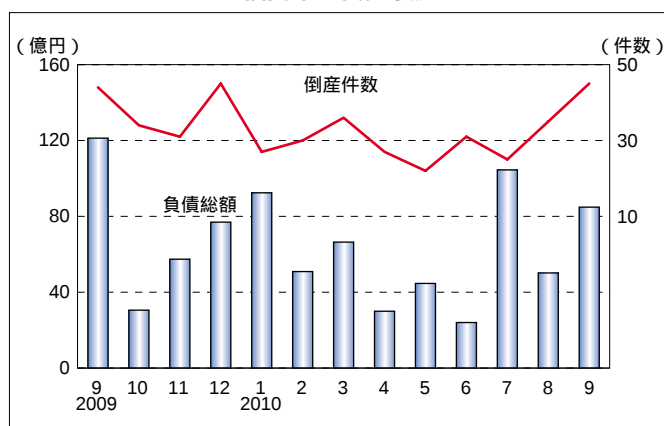
(出所) 西日本建設業保証

8月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比8.9%減の833件、金額は同7.3%減の357億円と、請負金額は2ヵ月連続で前年同月比で減少しました。

発注者別にみると、「その他」は半導体等研究施設の発注により同73.4%増、「市町村」では同5.1%増となったものの、昨年大型工事の発注があった「国」はその反動から同27.0%減となりました。

[企業倒産] 倒産件数は2 ヶ月連続で増加

福岡県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

9月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2.3%増の45件、負債総額は同30.0%減の85億円となりました。

負債総額は昨年大型倒産が発生した反動により、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。一方、倒産件数は建設業等小規模企業の倒産が増加し、2ヵ月連続で増加しています。

熊本県の最近の経済動向

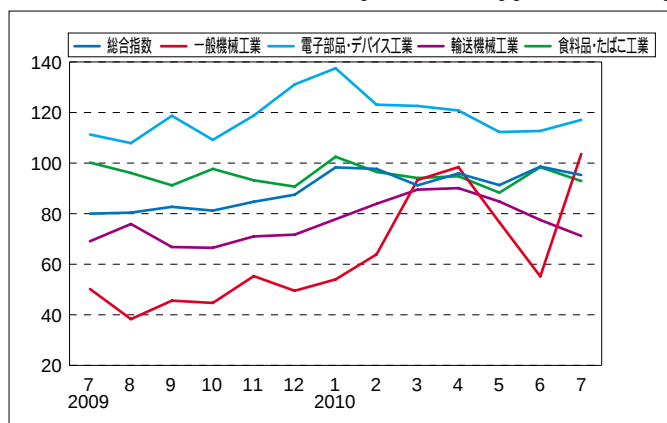
[熊本県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、総合指数は2ヵ月ぶりに低下したものの、半導体製造装置等の一般機械の生産が回復したほか、電子部品・デバイスは引き続き高水準を維持する等、持ち直しの動きは続いています。

住宅建設は持家は増加したものの、貸家や分譲が大幅に減少したことから前年割れとなりました。企業倒産では、小口倒産の増加により倒産件数は2ヵ月連続で増加しましたが、負債総額は低水準となっています。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月ぶりに低下

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年 = 100)



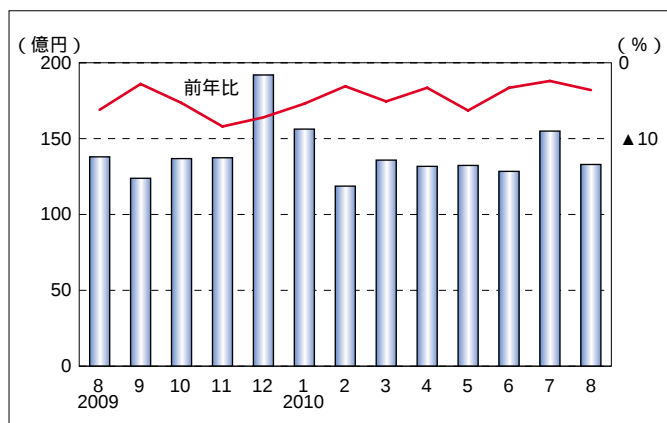
(出所)熊本県

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比3.3%低下の95.3と2ヵ月ぶりに低下したものの、生産は高水準を維持しています。

主要業種別にみると、輸送機械は二輪自動車の生産が伸びず同8.1%低下しました。一方、一般機械は、半導体製造装置等の生産の伸びから、同87.7%上昇と3ヵ月ぶりの大幅な改善となりました。このほか電子部品・デバイスも同3.9%上昇しています。

[大型小売店].....衣料品の販売が伸びず前年割れ

熊本県の大型小売店販売額



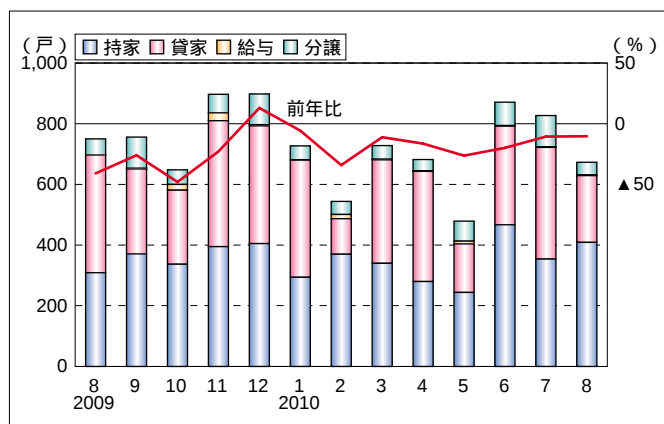
(出所)九州経済産業局

8月の大型小売店販売額は、前年同月比3.6%減の133億円と、前年を下回りました。

商品別でみると、バーゲン品を除いた婦人服の販売が低調だったこと等から衣料品は同8.6%減となったのをはじめ、ほとんどの商品で前年割れとなりました。

[住宅建設] 8 ヲ月連続で前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数



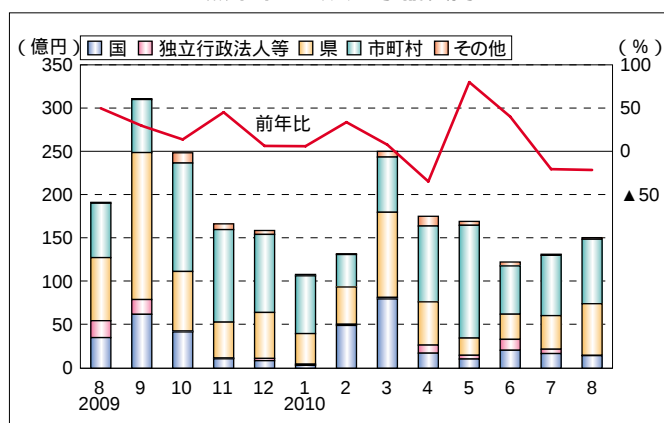
(出所) 国土交通省

8 月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.3%減の673戸と 8 ヲ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、持家は同32.4%増の409戸となったものの、貸家は同43.3%減の220戸、分譲もマンションの着工実績が無かったことから同19.2%減の42戸と前年割れとなりました。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年を下回る

熊本県の公共工事請負高



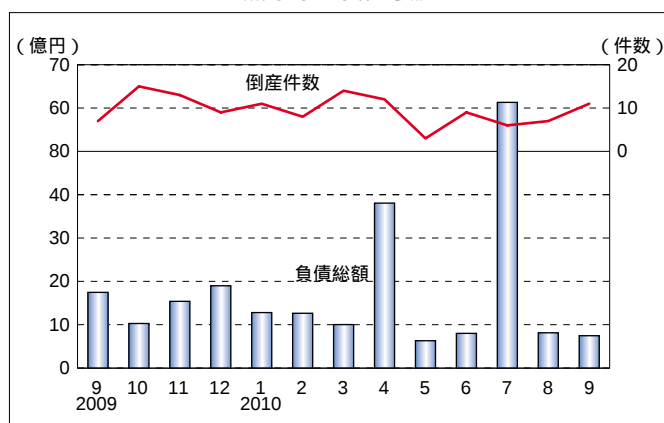
(出所) 西日本建設業保証

8 月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比15.6%減の529件、金額が同21.3%減の151億円となり、請負金額は前年を大幅に下回りました。

発注者別の請負金額をみると、小学校校舎改築により「市町村」が同18.6%増と伸びたものの、昨年大型工事の発注があった反動もあり「国」(同58.8%減)や「独立行政法人等」(同98.5%減)で大幅に減少しました。

[企業倒産] 倒産件数は 2 ヲ月連続で増加

熊本県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

9 月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比57.1%増の11件、負債総額が同57.2%減の7億円となりました。

倒産件数は、建設業を中心に小口の倒産が増加し、2 ヲ月連続で前年を上回りました。公共工事や住宅着工の落ち込み等、経営環境の悪化が一因となっています。一方、負債総額は低水準で推移しています。

長崎県の最近の経済動向

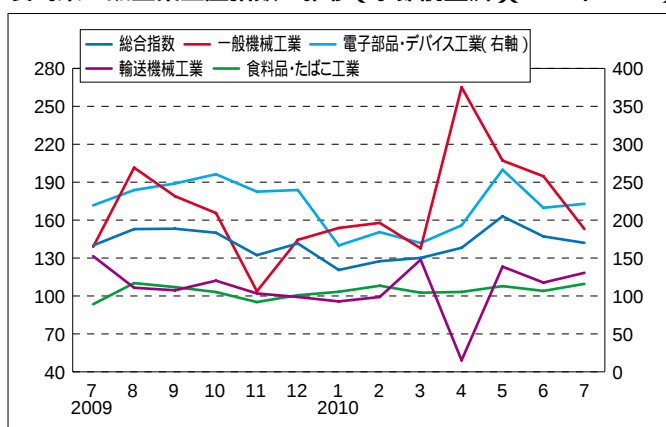
[長崎県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、一般機械の生産が前月に大幅に伸びた反動もあってマイナスとなり、総合指数も低下しました。しかし生産自体は高水準を維持する等、持ち直しの動きは続いています。

大型小売店販売額は、夏物商品やエコポイント対象家電の販売が伸びたことから2ヵ月連続で前年を上回りました。また住宅建設も、持家や分譲が増加したこと等により2ヵ月連続で前年を上回っています。一方、企業倒産は、建設業を中心に小口の倒産が重なり、倒産件数は3ヵ月ぶりに増加しました。

[生産活動].....指数は前月比マイナスながら、高水準を維持

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



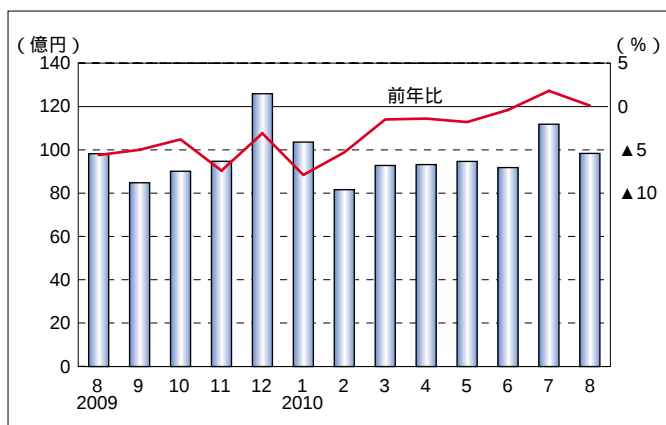
(出所)長崎県

7月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比3.5%低下し142.0となりました。

業種別でみると、半導体集積回路の生産の伸びから電子部品・デバイスは同2.4%上昇しました。一方、前月にプラント関連設備の生産が伸びた反動から一般機械は同21.4%低下しましたが、生産は高水準を維持しています。

[大型小売店].....2ヵ月連続で前年を上回る

長崎県の大型小売店販売額

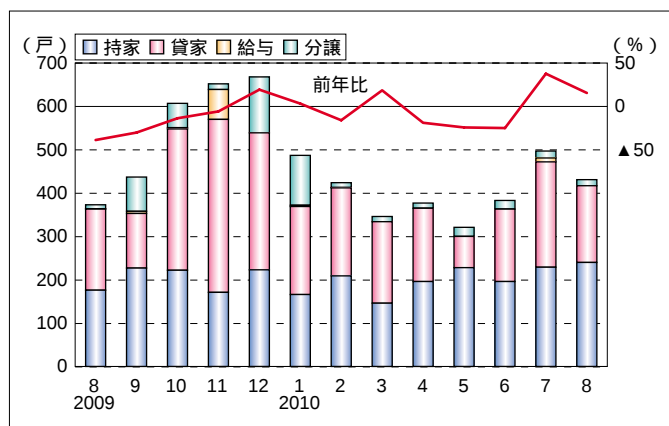


(出所)九州経済産業局

8月の大型小売店販売額は、前年同月比0.1%増の98億円と、2ヵ月連続で前年を上回りました。商品別では、前月同様、主力の衣料品は、婦人服の販売が伸びず同6.3%減と前年を下回りました。一方、エコポイント対象家電のほか夏物商品等の売上が好調だったことから、全体では前年並みの売上を維持しています。

[住宅建設]..... 2 ヶ月連続で前年を上回る

長崎県の新設住宅着工戸数



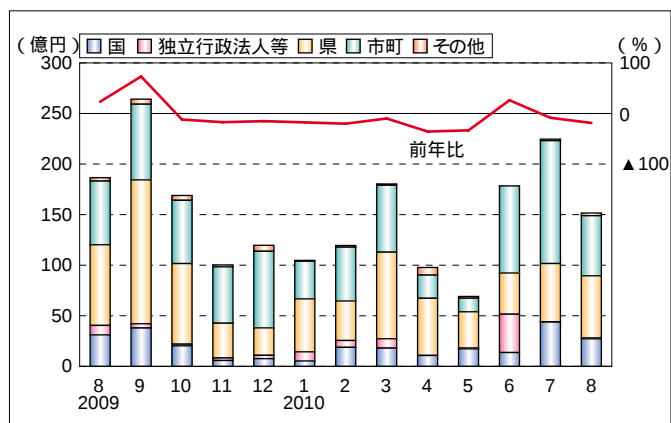
(出所)国土交通省

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.5%増の431戸と2ヶ月連続で前年を上回りました。

用途別にみると、貸家は同5.3%減の177戸となったものの、住宅減税等の政策効果により持家は同36.4%増の240戸、分譲は同55.6%増の14戸と前年を上回りました。

[公共工事]..... 請負金額は2 ヶ月連続マイナス

長崎県の公共工事請負高



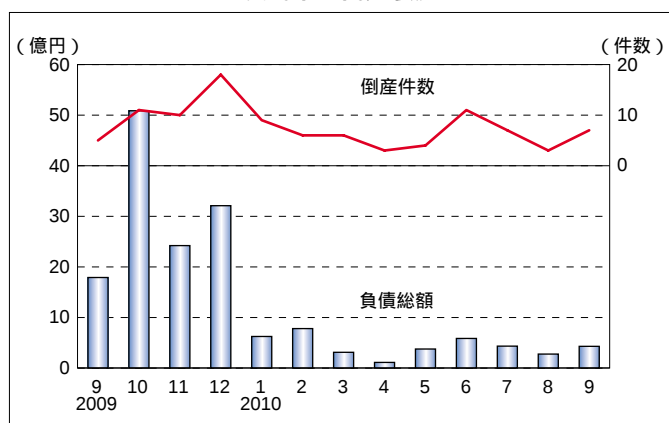
(出所)西日本建設業保証

8月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比2.6%減の487件、金額が同18.7%減の152億円と、請負金額は2ヶ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、昨年大型工事の発注があった反動から「独立行政法人等」で同92.8%減と大幅な減少となったほか、「国」「県」「その他」いずれも前年を下回りました。

[企業倒産]..... 倒産件数は3 ヶ月ぶりに増加

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

9月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%増の7件、負債総額が同76.1%減の4億円と、負債総額は大幅に減少しています。

建設業を中心に小口の倒産が重なり、倒産件数は3ヶ月ぶりに増加しました。